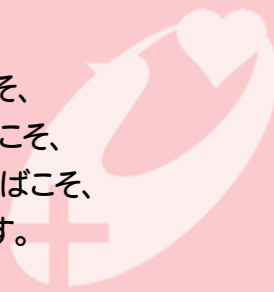


こそ丸

薬品名の由来

親がおればこそ、子がおればこそ、
主人がおればこそ、妻がおればこそ、
友達がおればこそ、社員がおればこそ、
社長がおればこそ、の「こそ」です。



錠剤が見える人と
見えないひとが
います。



成分	愛情、謙虚、感謝、元気（但し、配合・割合については企業秘密）
薬の効果	不平不満がこじって、頭痛や高血圧症、ねたみ、そねみなどで気分がすぐれず、体調の不良なとき。ストレスで心が病んでいるとき。即効性あり。ただし、効果が持続しないのも特徴です。
服用の仕方	まず「こそ丸」を2～3粒コップ一杯の水と一緒に飲み、「〇〇がおればこそ」と心から念じ唱えて、すぐに心のチャンネルをかえることが大切です。効果が薄いときには一日何回、服用してもよい。 注意：間違っても私が、または、わしがおれば（こそ）などと唱えないでください。
副作用	服用した人で副作用情報はありません。 もし、副作用らしき症状がありましたら、ご面倒でも岡山旭東病院までご連絡ください。ただし、周囲の人が効き目に驚くことがございますので、ご注意ください。
お値段	108円（税込）岡山旭東病院内 売店にて販売しています。 （管理：M&Lジャパン株式会社）
追記	効果がみられないとか、疑問の節は岡山旭東病院 薬局までご連絡ください。
製造	一般財団法人 操風会 岡山旭東病院
製造責任者	土井章弘
特許	森岡まさ子 （広島県府中市上下町 MGユース・ホステル創業者・平和の伝道者）